

組織をくくる

多職種を
くくる

地域を
くくる

「自分らしく生きる」を支える

人手不足・災害リスクに立ち向かう、これからの多職種連携と組織のカタチ

地域をくくる、未来をたぐる研修会

最新のアンケート結果では、釧路地域において「ベッドが空いていても人手不足で受け入れられない（受け渋り）」といった深刻な実態や、在宅・訪問系サービスの崩壊危機が報告されています。

本研修では、担い手不足という「今そこにある危機」に対し、人材確保と生産性向上の事例から学び、多職種で解決の糸口を探ります。

【第1部】基調報告：データから見る釧路の「現場の悲鳴」（10分）

- ・ 内容：当法人が実施したアンケート結果の共有。
- ・ ポイント：在宅に取り残されるリスクや新人育成の余裕喪失といった「負の連鎖」の現状を数値で示し、課題を共有します。

【第2部】事例提供：「時代背景からの人材確保と生産性向上」（40分）

- ・ 講師：社会福祉法人扶躬会 特別養護老人ホームぬさまい 施設長 小池 文一郎 氏

【第3部】グループワーク：解決の糸口を多職種で考える（40分）

- ・ 内容：事例を踏まえ、スタッフが不足する中で「最小限の連絡ルールの検討（負担を減らしつつ質を維持する）」をどう実現するかを議論し、多職種で解決の糸口を考えます。



講師：小池 文一郎 氏

【日 時】 2026年7月7日（火）19時～20時40分（受付18時30分～）

【場 所】 釧路市生涯学習センター まなぼっと 多目的ホール
（釧路市幣舞町4-28）

【参 加】 6月30日（火）までにお申込みください。

【申込み】 事前申込み・二次元コードをご利用ください。

【費 用】 無料

【問合せ】 ccl.20180906@gmail.com ※メールでお願いします



申し込み
フォーム

【募集】研修会で貴社のPRをしませんか？

本研修会では、参加者の皆様が所属する機関・事業所の活動を紹介する機会をご用意しております。ご希望に応じて、研修会当日にチラシ等の資料配布が可能です。配布をご希望される場合は、研修会のお申込みと併せてその旨をお知らせください。後日、配布に必要な部数等について個別にご案内いたします。